

# 令和 6 年度事業報告書 <白楽荘・介護課>

テーマ：ICT 導入による職員育成と働きやすい職場作りをめざした効果的な利用者支援

サブテーマ：科学的介護（LIFE）活用により、自立支援・重度化防止を重視した質の高いサービスの推進

## 1. 入所者の安全と重度化防止を重視したサービスの提供をおこなう

①見守りセンサー23 台導入ができ、使用始めている段階。今年度は、事故報告書を広域連合に 4 件報告（転倒からの骨折 2 件、介護時の骨折 2 件）する。いずれも事故を検証し、対策を話し合い検証する。今後は見守りセンサーを活用し、リスク回避に努める。

②今年度は重度化による入退所が多い中、家族からの情報を共有し、入所者が安心して生活ができるように、寄り添うことができた。

家族から、看取り後「ここで良かった」と感謝の声が多かった。

（入所 25 名、退所 27 名【看取り後 13 名】）、

③非常災害時（災害後）訓練や感染症対応の実施訓練、無断外出搜索訓練をおこなった。また、勉強会も実施することで、緊急時の意識を高める事ができた。

## 2. 魅力ある職場を作り、働きやすい環境を作る

①ICT 機器の導入に向けて、毎月 ICT 委員会を開催。各チームから 2 名（責任者と、中心となる職員）が参加し、業者の方を交えて、事前導入に向けての説明や勉強会を実施し、大きな混乱なく進めた。また、介護福祉士取得 1 名、施設内にて実務者研修修了者 4 名、他にも内部、外部研修に参加し、職員の資質向上を図ることができた。

②職員の面談を行い、現状を確認し、働きやすいように、時間や日数の調整、パートから正職員に変更する等、職員の希望に沿い、離職を防ぐことができた。また、計画的に有給休暇を取得し、職員のリフレッシュに繋げていった。

③技能実習生2期生を迎え、日々指導員を中心に育成され、2名とも入国して1年経過した10月から夜勤業務が可能となり、他職員の夜勤回数が減り、負担軽減に繋がった。